

Volunteer Center

## ボラセンだより

編集・発行  
東金市ボランティア・市民活動センター  
〒283-0005

東金市田間三丁目9番地1

ふれあいセンター 2F

TEL 0475-52-5198

FAX 0475-52-8227

e-mail togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp  
http://www.togane-shakyo.jp/

ボラセンだより 第81号 2022年6月発行

ボランティアの大森さん（左側）



人から教えてもらった言葉  
や、私が常に思う、長く継続  
できるボランティアは、出入  
りが自由だという事。また無  
理なく出来る範囲で、自分  
身が楽しめる事こそ大切だと  
感じます。

以前は、ボランティアセンターは気軽にいきづらいう気がしていましたが、今では「何だか今までもったいなかったな」と感じています。

問もなく始まり、人生の先輩方や子育て中の方、夏休みは小学生も来て、若い人、昔若かった人、手芸の好きな人が集まり和気あいあいと過ごしました。

「コロナ禍の中、集まりを控える時期もありましたが、「次はどんなモチーフを作ろう」と考えたり、他の参加者さんの作品を見たり、レクチャーしあったりするのも楽しかったです。

「これなら私も出来そう」と連絡し、活動を始めて一年になります。

おむつとアクリルたわしを渡す為、編む人を募集します」と記事を見つけました。

個人ボランティア 大森優子

ボランティアは無理なく、  
そして自身が楽しめること

ボランティア紹介①

## ～第17回とうがねボランティアまつり参加団体募集～

○日 時：令和4年8月6日(土) 11:30～15:00

○場 所：東金中央コミュニティセンター

○参加条件：上記イベントの目的を理解し参加・協力いただける個人

・団体で以下に該当する者

・東金市内で活動するボランティア・東金市内にある福祉施設

○内 容：①演芸(ステージ発表) ②体験コーナー③紹介・展示 ④チラシ・ポスター掲示のみ

※①は6団体まで(1団体10名までで転換込みで30分)

※②・③合わせて8団体まで(1団体4名まで)

※事前に企画を提出し当日参加できるもので、  
1企画につき1枚企画書提出をお願いいたします。

○参加費：無料(但し、参加経費等は各団体にてご負担下さい)

○募集期間：6月24日(金)までにご提出をお願いします。

※申し込み多数の場合は抽選とし結果については7月中旬ごろ郵送にてお知らせします。

7月25日(月)に団体説明会を実施しますのでご参加下さい(1団体1名まで)

○注意事項：・館内での飲食は禁止とします。ただし、熱中症予防の水分補給は除きます。

・物品販売(金銭のやりとり)の企画は禁止とします。





## ②バルーンツイスター 土屋フーターロー (個人ボランティア)



今は昔、約3か月の治療期間となる足を骨折。しかしピンチをチャンスに！転んでもただでは起きない！>の思いから日々の過ごし方を模索。出会ったのが「バルーンアート」。“無”から“有”に変えるこのスキルは今でこそ一般的ではあるが当時は新鮮な出会い。

元来、不器用な私だがこのスキルで周りの人を笑顔にできるならインターネット検索で関連図書・材料・用具などを確保。ベッドの上で苦戦しつつ練習開始。その時初めて、ガラスを引っ掻くような音を体験したがあまり気にはならず、以来10有余年経過。当初、縁あったパソコン教室へのスヌーピー作品寄贈をきっかけに人とのつながりがたくなって比較的充実した今日に至る。

出来る事を通じて「周りの人をほんのひと時、笑顔にできる」、芸は身を助けるというほどのスキルではないが認知症予防にも有効ではないか？ ケガも悪くない！（笑）



## ボランティア養成講座



「出来ることから始めよう  
～きっかけはどんなことでも～」

令和4年5月26日（木）に講師の深澤茂樹氏をお呼びし「ボランティアとは」についてお話いただきました。また地域や施設などでご活躍されている五十嵐誠氏と土屋清文氏にマジックとバルーンの披露もしていただきました。

まずは日常生活に興味を持つこと、相手が何を望んでいるのかを考えてから始める事、そして継続することが大切であり、それは人としての総合力が高まることを学びました。

得意な事や興味のある事など、活動のきっかけとなる機会となったのではないのでしょうか。



## 『第30回フードドライブ』

ご家庭に眠っている食品大募集  
6月30日(木)まで大募集中!!

不要となった食品・食材を企業や個人から引き取り、支援窓口を通じて申請頂いた生活に困窮する個人、世帯、福祉関連施設へお配りします。みなさまのご協力をお願いします。

### ☆寄付いただきたい食品

穀類・保存食品(缶詰・瓶詰など)  
インスタント食品・レトルト食品  
乾物・菓子類・飲料・調味料・食用油  
防災食など

### ☆注意いただきたい点

- ①賞味期限が明記され2か月以上あるもの
  - ②常温保存可能なもの
  - ③未開封のもの
  - ④破損で中身が出ていないもの
  - ⑤今回は在庫調整のためお米は受付しません
  - ⑥アルコールは受付なし
- 詳細はボランティアセンターまで



## ボランティアセンターから



「ボラセンだより」第81号いかがでしたか？  
ご意見や感想をぜひお聞かせ下さい。  
「お知らせ」や「情報」などの原稿も  
お待ちしております。

東金市ボランティア・市民活動センター  
TEL 0475-52-5198 FAX 0475-52-8227

感想やお便りは  
メールでも OK! です。  
togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp



「コロナ禍になって三年目。感染者数がやや減ってきて、周辺が少しずつ動き出してきています。修学旅行やスポーツイベントの観客数の増員も徐々に。ボランティア「ボラセンまつり」も今年はいよいよ模様が開催される予定です。今年が進展していきます。残念ながら例年よりも早いペースで開催される予定です。今年も「中央公民館」が会場になります。限られたスペースで、の開催です。感染拡大防止等の制約もあり、活動する皆さんの安全が第一です。活動する皆さんの安全が第一です。活動する皆さんの安全が第一です。

(たあち)

